

じどう車ずかんをつくろう！

教材「じどう車くらべ」

本単元で育成する資質・能力

課題発見・解決力

第1学年1組 男子10名 女子11名 計21名

研究主題

対話を機能させ 考えを深める学びづくり

～ 言葉による見方・考え方を働かせ、学び合いのある授業を通して ～

1 単元観

【学習指導要領との関連】

本単元は、第1学年及び第2学年「C読むこと」の内容(1)イ「時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容の大体を読むこと。」を受けて設定したものである。

【本教材の特性】

本教材の特性として大きく2つ考える。

- ①3種類の自動車を事例として取り上げ、それぞれの自動車の「しごと」と「つくり」を取り上げた説明的な文章である。児童がよく知っている自動車から特殊な自動車の順に説明されており、児童が自動車を比べながら、興味をもって学習に取り組める教材であるといえる。
- ②自動車についての話題に始まり、問いがあって、それに対する答えを3つの自動車の具体例に沿って説明している。2つの「問い」と「答え」が並んだ列挙型の構成となっている。「答え」の内容は、「①その自動車のしごと→②そのしごとに応じたつくり→③②のつくりを補助するつくり」の順に説明されている。「つくり」は、「しごと」の内容に関わりの深いものから説明されており、「しごと」と「つくり」のつながりを示すために「そのために」という接続語も使われている。3つの事例は、類比的に説明されているため、説明の順序の共通点を見つけやすく、事柄の順序をとらえる力を育むのに適した教材である。

以上の特性を生かし、本単元では、事柄の順序を理解し、自分の好きな自動車の「しごと」と「つくり」について書く「じどう車ずかんをつくろう」という学習活動を設定した。

2 児童観

【既習単元での実態】

本学級の児童は、1学期、教材文「くちばし」で、説明的な文章には「問い」と「答え」があることを学習した。児童は「問い」と「答え」を意識しながら、内容を読み進め、学習したことを生かして「くちばしクイズ」づくりに取り組んだ。その際、資料から取り出したくちばしの「つくり」や「はたらき」について、事柄の順序を考えて並べることが難しい児童がいた。

【国語科アンケート調査結果】

国語科アンケートでは、全員が説明的な文章の学習について「文章を読んで大体がわかる」と答え、「読むこと」の単元末テストの平均点は82点であった。しかし、60点未満の児童が19%おり、その児童は、音読が苦手で、内容全体を読んで大体を理解することができないという傾向があった。

【対話を機能させた学びの実態】

1学期末のアンケートの結果では、「ペア・グループの学習を取り入れた方がよく分かる」と答えた児童は73%であった。話し合うことで理解を深めていることが分かる。

【分析】

これらのことから、本学級の児童には、「問い」とそれに対する「答え」をどのような順序で説明すればよいかを考える力、また、教材文を繰り返し音読させ、内容を理解する力を育むことが必要となる。

3 指導観

(1) 単元全体を通して

本単元では、特に以下の点に留意して指導を展開する。

- ①本単元のゴールでは、学習の見通しと必然性をもたせるために、興味のある自動車について調べて「じどう車ずかんをつくろう」と設定する。「しごと」とそのための「つくり」の順序でまとめていくことを意識させていく。
- ②事柄の順序を意識させていくために、「しごと」を示す文と「つくり」を示す文を色分けしたものをカード化して提示していく。そのカードを並び替えることで「しごと」とそれに応じた「つくり」の順序を視覚的に整理させる。
- ③本単元で学んだ事柄の順序についての知識を生かすための「じどう車ずかん」づくりに向けて、自動車に関するさまざまな図書を準備し、日常的に児童が自動車に興味や意欲をもって読むことができるようにしておく。また「しごと」と「つくり」の情報を見つけやすいように、あらかじめ児童の選んだ自動車について把握しておき、「しごと」と「つくり」が分かりやすく書いてある図書やリライト資料を個に応じて提示できるようにしておく。

(2) 学習に用いる言葉・表現・語彙

学習に用いる言葉

説明的な文章 段落 「問い」と「答え」 くらべる つなげることば（接続語）

着目させたい表現・語彙

接続詞（そのために）

仕事を表す文末表現（～は～をしています）

つくりを表す文末表現（～あります ～なっています ～ついています）

(3) 対話を機能させる学び合いに向けた手立て（聴く・つなぐ・もどす）

- 考えを交流する活動の中で、友達の考えと理由を聴くことを大切にする。
- 友達の考えを言い換えさせることで、個やペアの考えをつなぐ。
- 考えをペアで交流する際には、教材文にもどって考えられるようにする。

4 単元の目標

- 「じどう車ずかん」を作ることに意欲をもち、教材文を読もうとする。 【国語への関心・意欲・態度】
- 事柄の順序を考えながら内容の大体を読むことができる。 【読むこと(1)イ】
- 言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付くことができる。 【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項(1)イ(ア)】

5 単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	読む能力	言語についての知識・理解・技能
ウ「物事の仕組みなどについて説明した本や文章を読む言語活動」を通じた指導		
○紹介したい自動車に関する情報を得るために、自動車の「しごと」や「つくり」について説明した本や文章を選んで読もうとしている。	○紹介したい自動車に関する情報を得るために、自動車の「しごと」や「つくり」がなぜそうなっているのかを文章から見つけながら読んでいる。	○言葉には事物の内容を表す働きがあることに気付いて文や文章を読んでいる。

6 本校で育成したい資質・能力

	資質・能力	めざす姿
スキル	課題発見・解決力	興味をもった自動車について「しごと」と「つくり」の順序の学びを生かして「じどう車ずかん」をつくっている。

7 単元計画

(1) 単元構想図

じどう車ずかんをつくろう！ 教材「じどう車くらべ」

課題発見 (1)



- 1学期つくった「くちばしブック」が楽しかったね。2冊目をつくってみよう。
- 大好きな車について紹介したいな。
- みんなでつくると自動車図鑑になるよ。
- すてきな自動車図鑑をつくって図書室で紹介しよう。



自動車について友達にわかりやすく説明するにはどうすればよいか？

課題の設定 (1)

教材文「じどう車くらべ」をお手本にして「じどう車ずかん」をつくろう。

情報の収集 整理・分析 (5)

- ①自動車の「しごと」や「つくり」など、事柄の順序に注意して読み取り、内容の大体をつかむ。
- ②教材文を読み、分かりやすく説明するためには、順序が大切なことに気付く。【本時】

自動車の本を読み、紹介したい自動車を見つける。
(並行読書)

まとめ・創造・表現 (3)

- ①教材文で学んだことをもとに、自分が選んだ自動車について下書きをする。
- ②ペアで下書きを読み合い、お互いにアドバイスをする。
- ③自分が選んだ自動車についての清書をする。

実行 (1)

自分の選んだ自動車の「しごと」と「つくり」を交流する。

振り返り (1)

学習を振り返ろう。

何か別のことを説明をするときに、「そのために」という言葉を使えるといいね。

【国語科】

互いのクラスの自動車図鑑を読み合おう。

(2) 指導計画 (全12時間)

次	時	・学習活動 資質・能力の重点	評価観点			◇評価規準 (評価方法)
			関	読	言	
第一次	1	・知っている自動車について話し合い、図鑑づくりの意欲をもつ。	○			◇自動車について知っていることを話したり、聞いたりして図鑑づくりに関心をもっている。(行動観察)
	2	・学習課題を設定し学習の見通しをもつ。 課題発見・解決力		○		◇自動車に関する本や文章を進んで読もうとしている。(行動観察)
第二次	3	・「じどう車くらべ」を読み、並行読書に取り組む。		○		◇図鑑にしたい自動車の本を読んでいる。(行動観察)
	4	・バスやじょうよう車の「しごと」と「つくり」を読む。		○		◇バスやじょうよう車の「しごと」と「つくり」をとらえて書いている。(ワークシート)
	5	・トラックの「しごと」と「つくり」を読む。		○		◇トラックの「しごと」と「つくり」をとらえて書いている。(ワークシート)
	6	・クレーン車の「しごと」と「つくり」を読む。		○		◇クレーン車の「しごと」と「つくり」をとらえて書いている。(ワークシート)
	7 本時	・「しごと」とそのための「つくり」の順序で説明されていることに気付くことができる。 課題発見・解決力		○		◇「しごと」と、そのための「つくり」の順序で説明されていることに気付いている。(行動観察・ワークシート)
	8	・順序に気を付けてはしご車の「しごと」と「つくり」をあらわす。		○		◇はしご車の「しごと」と「つくり」をとらえて書いている。(ワークシート)
第三次	9	・紹介したい自動車の「しごと」と「つくり」を調べる。		○		◇紹介したい自動車の「しごと」と「つくり」を調べている。(ワークシート)
	10	・正しく書けているか、ペアで互いの紹介文を読み合う。			○	◇言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気付いて文や文章を読んでいる。(ワークシート)
	11	・全体で自分の選んだ自動車の「しごと」と「つくり」を紹介し合う。	○			◇自分の調べた自動車を紹介したり、友達の調べた自動車について聞いたりしている。(行動観察)
	12	・「じどう車くらべ」の学習を振り返る。	◎		○	◇事柄の順序を意識して説明することの大切さを振り返っている。(ワークシート)

8 本時のねらい

(1) 本時の目標

3つの自動車の説明から、「しごと」と「つくり」の順序性を見つけることができる。

【読むこと(1)イ】

(2) 本時の評価規準

「しごと」とそのための「つくり」の順序で説明されていることに気付いている。

(3) 準備物 ・ワークシート ・文章を書いたカード

(4) 学習の展開 (本時 7/12)

分	学 習 活 動 ○主な発問や指示 ・予想される児童の反応	☆指導上の留意点 ◆配慮を要する児童への手立て	◇評価規準 (方法) ★資質・能力
5	<p>1 教材文を音読する。 ○前時まで学習したことを振り返りながら音読をしよう。</p> <p>2 順序がばらばらの「バス、じょうよう車」の説明の文を見て気付いたことを出し合う。 ・なんだか変だね。 ・順序がちがうよ。 ・正しい順序があるよ。</p> <p>3 本時の学習課題の確認をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【めあて】どんなじゅんじょで せつめいするといいのかな。</p> </div> <p>○「バス、じょうよう車」の説明を順序よく並べてみよう。 ・音読してきたから並べられるよ。</p>	<p>☆3つの自動車の「しごと」と「つくり」を音読して確認できるようにする。</p> <p>☆ばらばらに掲示することで、順序について着目できるようにする。</p> <p>☆「ばらばらでもいいのでは」と児童に投げかけることで、説明の順序について考えようとする気持ちを高める。</p> <p>☆自動車図鑑づくりを想起させ、自分の図鑑を完成させるために、順序について学ぶ必要性を感じられるようにする。</p>	
10	<p>4 「トラック」の説明を提示し、「バス、じょうよう車」の説明で似ているところを出し合う。 ○「バス、じょうよう車」と「トラック」の説明で似ているところはどこかな。 ・3つの文章でできているな。 ・初めの文章の「しごとをしています。」が同じだ。 ・初めには「しごと」のことが書いてあるね。 ・「そのために」がどちらにもあるね。 ・2つ目の文章には「ひろく」「ひろい」が似ているな。 ・3つ目の文章には「たくさん」があるね。 ・2つ目と3つ目の文章にはそれぞれの自動車の「つくり」が書いてあるんだね。 ・「問い」の順序と同じになっているんだね。</p>	<p>☆「バス、じょうよう車」と「トラック」の事例で似ているところを見つけることで、「しごと」がはじめに説明されていることに気付かせる。</p> <p>◆「しごと」「つくり」の文章を色分けしたカードに表しておき、「バス、じょうよう車」も「トラック」も「しごと」「つくり」の順序で説明してあることに気付かせる。</p> <p>☆ペアで考えられるように児童用ワークシートを準備する。</p>	

15	<p>5 クレーン車の「つくり」の順序について考える。</p> <p>○「つくり」の順序は逆にしてもいいのかな。</p> <p>・クレーン車は重いものをつり上げるのが仕事だから、そのための丈夫なうでのことが先に書いてあるほうがいいよ。</p> <p>・「そのために」と書いてあるから「しごと」に関係ある「つくり」を先に説明したほうがいいよ。</p>	<p style="text-align: center;">考えを深める対話</p> <p>☆「つくり」が書いてある二つの文章の順序をあえて逆にしたり、「しごと」に関わりの少ない「つくり」を提示したりして、「つくり」の順序の大切さについて気付かせる。</p> <p>☆「そのために」のはたらきをおさえる。</p> <p>◆クレーン車の絵を使いながら、「しごと」とそのための「つくり」の関わりを視覚的にもとらえやすくする。</p>	<p>◇「しごと」そのための「つくり」の順序で説明されていることに気付いている。(行動観察・ワークシート)</p> <p>★課題発見・解決力</p>
<p>〈本時でめざす子どものすがた〉</p> <p>・「とい」できかれている「しごと」「つくり」の順に説明してあるから分かりやすいな。</p> <p>・「つくり」には「しごと」をするために自動車についているものが説明されているんだね。</p> <p>・「つくり」の順序も大事なんだね。</p>			
<p>【まとめ】①しごと そのための ②つくり のじゅんじょで せつめいするとよい。</p>			
10	<p>6 指導者が提示した自動車の「つくり」の説明の順を考える。</p> <p>○「つくり」をどんな順序で説明したらよいか。</p> <p>・「しごと」と関係あるのはどの「つくり」かな。</p> <p>・この「つくり」はあまり「しごと」に関係なかったな。</p>	<p>☆指導者が提示した自動車の「つくり」の説明の順序を考えたり、「しごと」との関係性で必要かどうか見直したりできるようにする。</p>	
5	<p>7 本時を振り返り、次時の見通しをもつ。</p> <p>○順序よく説明するよさについて自分の感想をまとめよう。</p> <p>○次の時間は、「はしご車」の説明を順序に気を付けて自分たちで行うよ。</p>	<p>☆本時で学んだことを次時に生かすことを伝える。</p>	

(5) 板書計画

<p style="text-align: center;">まとめ</p> <p>① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p>	<p>・しごと→つくりのじゅんじょでせつめいしよう。</p> <p>・「とい」①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿</p> <p>・「つくり」は、そのためのしごとをするために必要なのかな。</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%; padding: 5px;">そのための</td> <td style="width: 25%; padding: 5px;">バス</td> <td style="width: 25%; padding: 5px;">トラック</td> <td style="width: 25%; padding: 5px;">クレーン</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</td> <td style="padding: 5px;">① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</td> <td style="padding: 5px;">① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</td> <td style="padding: 5px;">① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</td> </tr> </table>	そのための	バス	トラック	クレーン	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	<p style="text-align: center;">めあて</p> <p>じどう車の挿絵</p> <p style="text-align: center;">ICT画面</p>
そのための	バス	トラック	クレーン								
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿								